

【C01】

一般データ保護規則（GDPR）の認識



Japan

Add value.  
Inspire trust.

TÜV SÜD 教育部門本社である TÜV SÜD Akademie GmbH が開発した WEB セミナー日本語版サービスです

2018 年 5 月に欧州一般データ保護規則（GDPR）が施行され、大手プラットフォーム事業者等へ巨額制裁金が課されるなど、個人に関するデータの保護が話題を集めています。

GDPR では、個人データ漏洩に 72 時間以内の報告義務を課すなど、有事発生後の初動が重要とされています。

本講座では、各国の個人情報保護法の参照法令として引用される機会の多い GDPR について、重要なポイントを解説します。

【概要】

Section 1

- GDPR の遵守は必要ですか？
- 規制当局
- データ管理者の責任
- データ保護責任者の責任

Section 2

- 処理に関する原則
- 適法性に関連する原則
- 同意

Section 3

- GDPR に基づく個人の権利
- GDPR の下にある組織の重要な義務
- 救済、法的責任及び制裁
- データ漏洩

Section 4

- GDPR 遵守

理解度テスト（全 10 問／選択式）

【電子修了証】

講義の受講を全て完了し、理解度テストにおいて 80%以上の正解をされた方には電子修了証（PDF）が発行されます。

【講座時間】

Section 1～4：約 60 分間

理解度テスト：全 10 問（選択式）

【対象】

一般データ保護規則（GDPR）を遵守する必要のある方、または学習されたい企業の方  
（同業者・コンサルティング関係の方の受講はご遠慮願います）

【費用】

ご利用されるプログラム数、人数により異なります。  
ご希望の条件によりお見積りいたします。

<通常費用>

1プログラム（1名）：7,000 円（税込み）

<定額費用>

1プログラム（10名まで）：40,000 円（税込み）

追加費用（11名以上、1名あたり）：4,500 円（税込み）

※詳細は HP よりご確認ください。

【受講期間】

1ヶ月間（1プログラムあたり）

【お申込】

弊社 HP よりお申込み、お問合せください。

<https://www.tuvsud.com/ja-jp/services/training/ac/psms/webseminar-global/c01>

2020.9.14 版

